

スポーツやエンタメ等の一極集中禍における地域経済活性化のための人材育成プログラム(全国)

事業実施主体

【共創プラットフォーム】
スポーツやエンタメ等の一極集中禍における地域経済活性化のための
人材育成プログラム

【実施主体】株式会社ナビタイムジャパン

地域課題

人が局所的に集まる「一極集中禍」において、その拠点周辺を取り巻く公共交通（いわゆる「線」）や地域全体（いわゆる「面」）はデジタル化や効率化の深度が浅く、過剰負荷状態となり、主要拠点からの確かな周遊や分散を促すことができず、地域経済活性化の最大化が図られていない。

実証事業の内容

- 全国の交通事業者や自治体、まちづくり企業、スポーツ・イベント等のコンテンツ事業者等が連携して「地域づくり」「地域経済活性化」に取り組むためのプログラムを実施する。
- ウェビナーやワークショップ等の総合的なプログラムを提供。

今後の展開

- 個別地域で自治体・交通事業者・スポーツエンタメ事業者による施策を立ち上げ。
- 本事業で構築したネットワークは壊すことなく、定期的な情報交換やワークショップを通じて、継続して交流の場・学びの場を提供。

事業実施地域・手順

事業スケジュール

【① 開催準備】 12月上旬

- 事務局体制構築
- ワークショップの地域選定など

【参加希望者へのヒアリング】

参加を希望していた事業者に対し、交付決定時点での課題感や期待することを改めてヒアリング

【② プログラム準備】 12月中旬

- 交通・スポーツ・エンタメ等のビッグデータから参考となるデータの抽出・分析
- プログラムで用いる資料作成、他地域事例の収集・登壇調整 など

【③ 周知広報】 12月中・下旬

- 参加者声掛けなど

【④-1 ウェビナー】 1月中旬

- 講演・対談・事例紹介
- 参加者ネットワーキングなど

【④-2 現地ワークショップ】 2月上・中旬

- スポーツ・エンタメ等のイベント開催日に合わせて、参加希望事業者を募り、先進的な取り組みを行っている地域を訪問し、実際の運用や提供しているサービス、地域の状況等を視察

【⑤ 成果報告及び評価まとめ】

- アンケート調査による満足度等を把握し、成果報告書を作成